

新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県、第42週）

富山県厚生部健康対策室、衛生研究所

令和5年 第42週分 10月16日～10月22日（10月25日時点速報値）

定点医療機関新規報告数：**192**人、定点医療機関当たり**4.00**人、新規患者推計値※：**906**人。

※推計方法：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kurashi/kenkou/kenkou/1279/department/department1/covid-19.html>

図1. COVID-19週別発生動向の推移（富山県）

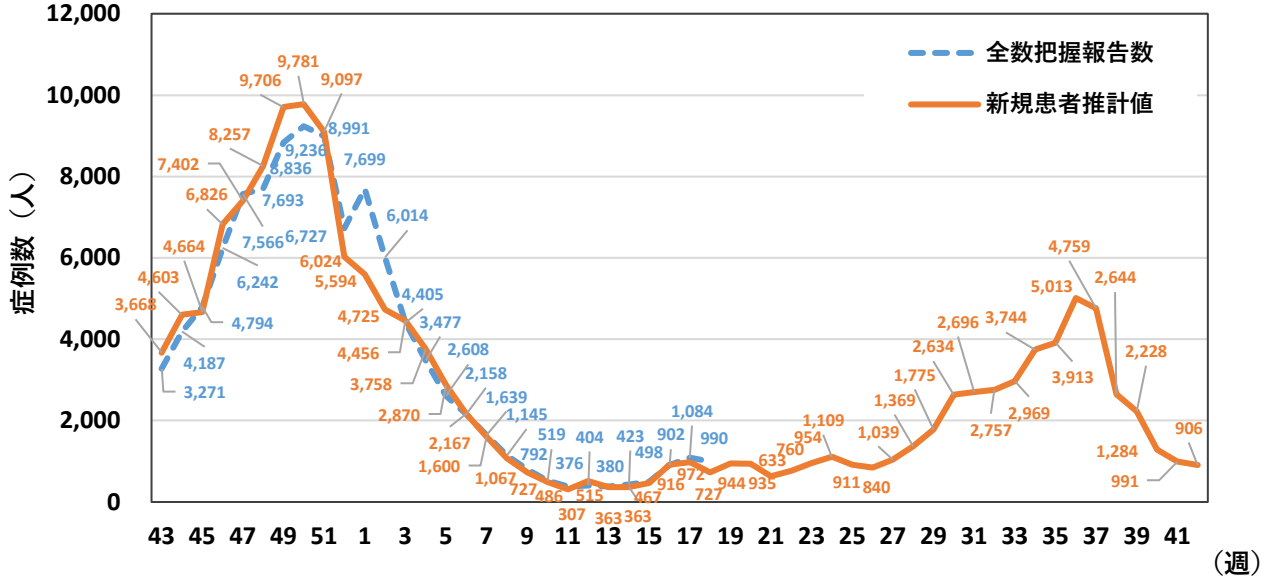


図2. COVID-19患者増減率（対前週、富山県） ※新規患者推計値から算出

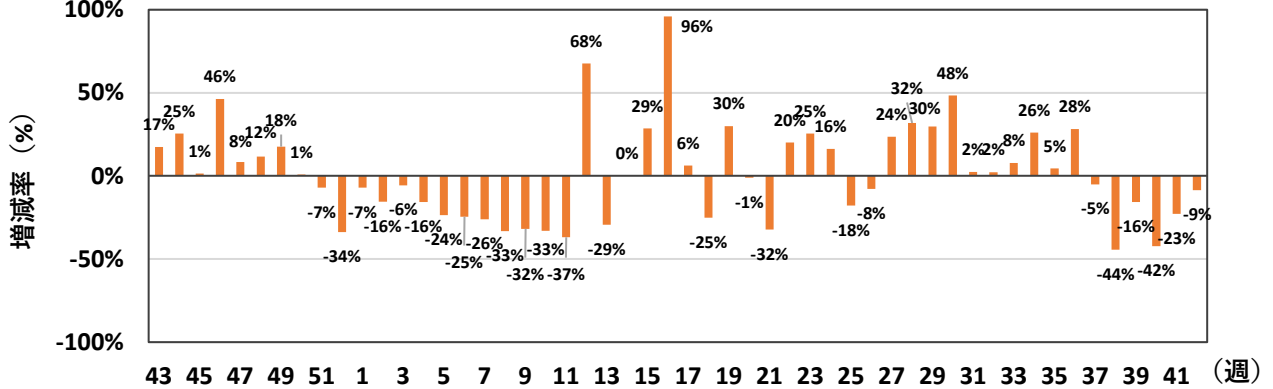


図3. 年齢階級別新規患者推計値（富山県、第42週）

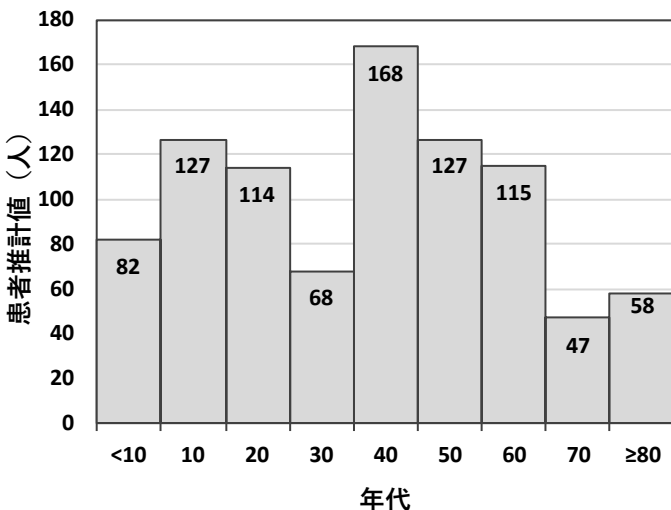


図4. 年齢階級別新規患者推計割合（富山県、第42週）

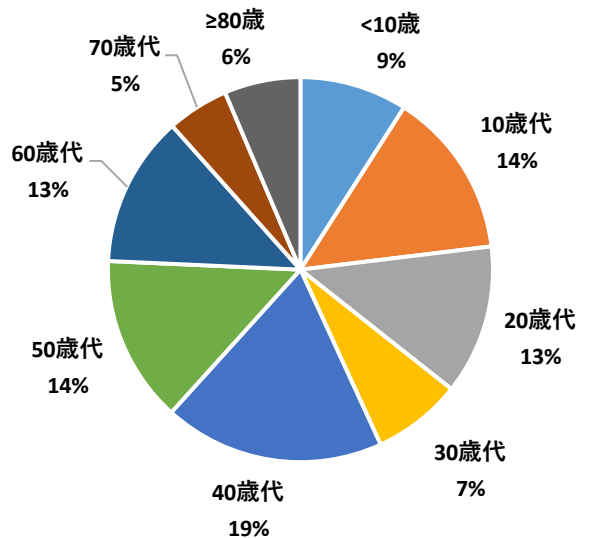


図5. 年齢階級別新規患者推計値の推移（富山県）

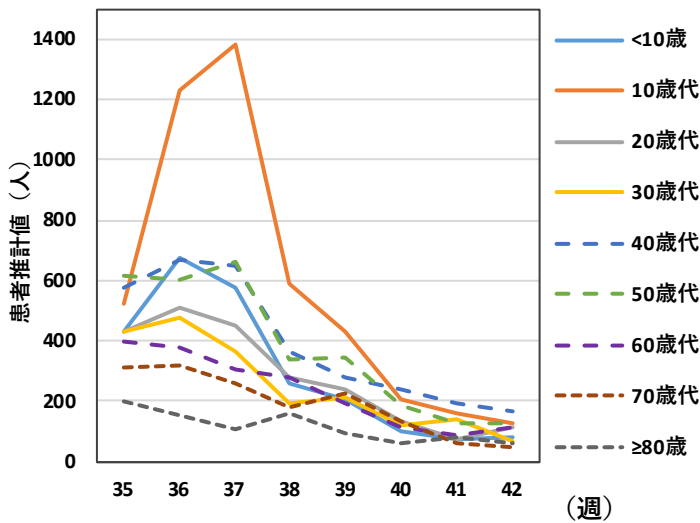
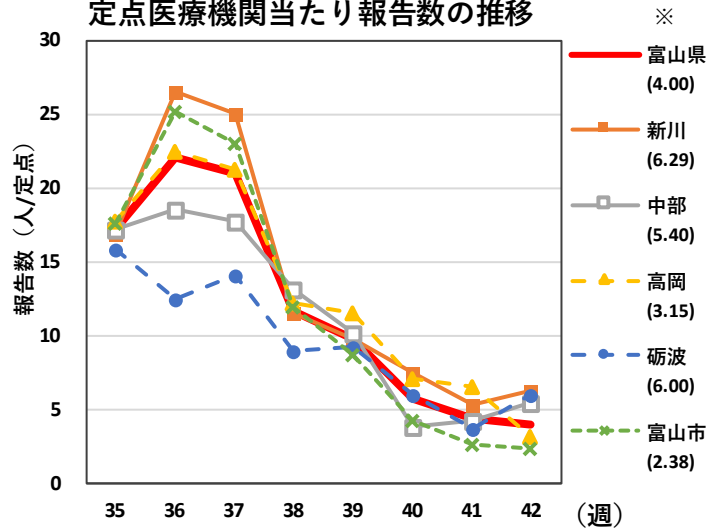


図6. 厚生センター・保健所管内別
定点医療機関当たり報告数の推移



※ () 内は今週の定点当たり報告数

図7.COVID-19入院サーベイランス

年代分布（第42週、26例）

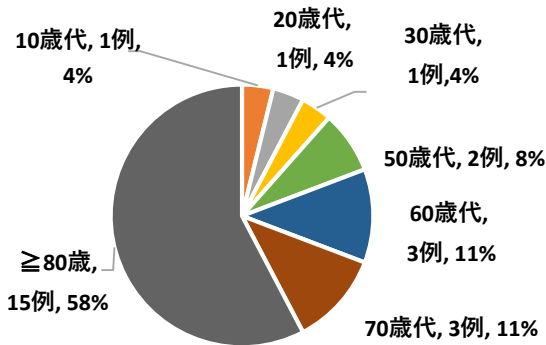
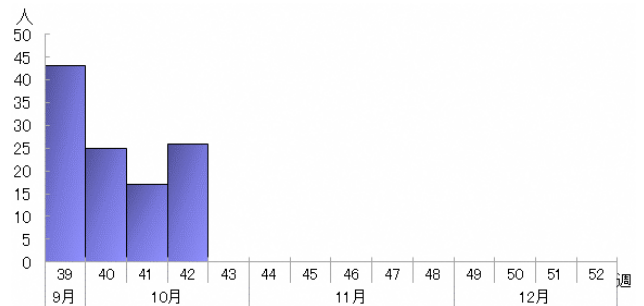


図8.COVID-19入院サーベイランス

患者報告数の推移（富山県） ※2023年第39週～



第42週（10/16～10/22）時点での所見と評価

- 第42週の定点医療機関当たり報告数は4.00人、新規患者推計値は906人であった。前週推計値（第41週、991人）から9%減少した。（図1、2）。
- 第42週の年齢階級別新規患者推計値を図3、図4に示す。40歳代が最も多く19%を占め、次いで10歳代、50歳代（14%）の順に多くを占めた。60歳以上の割合は24%で先週（23%）と同様であった。
- 年齢階級別推計値の推移を図5に示す。10歳未満、20歳代、60歳代で先週からやや増加した一方、他の年齢は緩やかな減少が続いている。
- 厚生センター・保健所管内別定点医療機関当たり報告数の推移を図6に示す。富山県全域で4.00人/定点であり、先週（4.38）から減少した。高岡管内で先週から減少しており、その他の管内ではほぼ横ばいであった。
- 第39週から県内5か所の基幹定点医療機関を対象とするCOVID-19入院サーベイランスが開始された。第42週は26例の入院報告があり、先週（17例）より増加した。年代分布では、80歳以上の年齢が最も多く、58%を占めた。また、少数だが、10～30歳代の若い年代の入院報告が3例あった（図7、8）。